

### 第74回全国高等学校スキー大会 レポート

# クロスカントリー競技 リレー種目 飯山高校が男女ともに優勝



2月7日から11日に行われた、第74回全国高等学校スキー大会で唯一の団体種目であるクロスカントリー競技の男子リレー種目と女子リレー種目で優勝した飯山高校のエピソードを紹介します。

#### 個人種目の雪辱を晴らす エースが活躍

男子リレーは、1・2走がクラシカル、3・4走がフリーで行われます。リレーオーダーは、個人種目クラシカルで入賞している前田怜和（れお）選手【1年】と駒村隼（はやと）選手【2年】を1・2走に配置し、3走をエースの前田志颯（しりゅう）選手【3年】、4走を石田翔真（しょうま）選手【2年】で逃げ切る作戦で挑みました。1走の前田（怜）選手は、トップで2走の駒村選手に中継し、駒村選手はトップ集団で3走の前田選手に中継しました。前田（志）選手は、個人種目フリー40位、クラシカル36位と、貧血やスキー板のトラブルで思うような成績が残せていませんでしたが、「優勝するために自分が後ろを離す、気持ちを振り絞って走った」と、ライバル十日町高校に1分30秒以上の差をつけ4走に中継。4走の石田選手が首位を守り切り優勝しました。

#### 女子リレー8連覇

1走のクラシカルが大場明咲（あさき）選手【1年】、2走のフリーが久保田美有（みゆ）選手【2年】、3走のフリーが高橋実楽（みら）選手【3年】のメンバーで行われた、女子リレーは2つのオーダー案がありました。個人種目クラシカルで2位の高橋選手を1走にして逃げ切るオーダーか、1・2走の後輩が安心して走れるよう、高橋選手を3走にするオーダーか。リレー競技日の前日、高橋選手は、高橋監督とのリレーオーダーの話し合いの中で、「アンカーで行きます」と後輩を不安にさせないよう、自分がアンカーとなることを選びました。このオーダーが功を奏し、1走の大場選手は、クラシカルが苦手ながらも4位という好位置で2走の久保田選手へ中継、久保田選手も2人を抜きトップと18秒差で、アンカーの高橋選手へ繋ぎました。アンカーの高橋選手は、レース中盤でトップの秋田北鷹高校を抜き、そのままゴール。女子リレー8連覇を成し遂げました。

### わが家の人気者 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



【左】妹のほのりちゃん【右】弟の憲人（のりと）くん

## 中村 いのり ちゃん

太田地区 4歳8カ月

3人兄弟のいのりちゃん、妹のほのりちゃんや、弟の憲人（のりと）くんに、絵本を読み聞かせてくれる優しいお姉さんです。好きな食べ物はスパゲッティーで、保育園では、おままごとでよく遊んでいます。

いのりちゃんは、1月からチアダンスを始めて、2月には雪まつりでチアダンスの発表をしました。

名前には「人のために祈ることのできる人に育ってもらいたい」というご両親の願いが込められています。

（ご両親：隼人さん、あかりさん）

#### ———このコーナーに出てみませんか？———

2～4歳ぐらいのお子さんを募集しています。出演していただいた方には写真をプレゼント。希望される方は、市役所 事業戦略課 情報政策係までご連絡ください！Tel 0269-67-0724

#### 編集後記

観光交流都市情報（28頁）に掲載の魚津水族館では、春の特別展「ホタルイカ展」が開催されます。この時期に富山湾でしか見られないホタルイカの身投げは、波打ち際が青白くひかり、幻想的な光景と聞きます。私は、3年前くらいから何度かホタルイカすくいに挑戦していますが、まだその光景に出会ったことがありません。いつかホタルイカの身投げを見てみたいという思いと、たくさんすくって食べたいという思いを胸に、今年も挑戦します！（阿部）

発行  
令和7年（2025年）3月15日

印刷製本  
有限会社 足立印刷所

飯山市役所  
〒389-2292  
長野県飯山市大字飯山1-110-1  
電話 0269-62-3111（代表）  
ファックス 0269-62-5900（3階代表）  
ホームページ <https://www.city.iiyama.nagano.jp>  
メール [senyaku@city.iiyama.nagano.jp](mailto:senyaku@city.iiyama.nagano.jp)

発行人  
市報いよま・暮らしの情報掲示板 飯山市  
農業委員会だより 飯山市農業委員会  
生涯学習だより 飯山市教育委員会市民学習支援課  
いよま社協だより 飯山市社会福祉協議会